

神戸印刷器材(株)(神戸市須磨区高倉台、☎078-647-7715)は現在、台湾のUVライトエンタープライズと代理店契約を結び、UVとLED-UVの照射システムを日本市場で販売している。近年は、環境負荷低減への対応やエネルギーコスト削減に関するニーズの高まりを背景に、強力なタッグのもとLED-UVシステムの優位性を訴求。印刷分野で実績を伸ばす。日本のラベル市場に向けたビジネス戦略について、神戸印刷器材の林栄志社長と、UVライトエンタープライズの梁塗根董事長の対談を掲載する。

(内田)

——最初に会社の紹介を
 林 神戸印刷器材は1973年、印刷機器および材料の輸入・輸出商社として創業しました。輸入事業に關しては2001年、UVライトエンタープライズと代理店契約を締結。国内では印刷や塗料関連分野に向けて、インキやニスなどを販売させるUVシステムを販売しています。実績としては400灯以上、搭載した印刷機は約120台に上ります。一方で、日本製の断裁機を中国やインドネシアなどアジア地域へ輸出。これまで300台以上を販売しています。

梁 UVライトエンタープライズは80年の設立以降、UVシステムの開発・製造事業を手がけることで成長しました。世界の印刷機メーカーと取り引きして、UVシステムを開発を推進。現在、当社売上高のうちLED-UVシステムは2割を占めており、今後はさらに比率が拡大すると思われる。——ラベル印刷向けシステムの実績は

林 UVシステムとして搭載した印刷機の多くはLED-UVシステムのみ販売実績となつていますが、LED-UVシステムに関して持続可能な社会の実現に向けた取り組みはもとより、エネルギーコスト低減といった理由で需要が高まっています。

梁 当社製LED-UVシステムは年約300灯、LED-UVシステムが同200灯といったところ。この数年は、コロナ禍の影響で販売台数が落ち込みましたが、回復の兆しが見えています。日本製のラベル印刷機に関しては、中国大陸の市場で多くの日本製印刷機に当社製のシステムが搭載された経験があります。直近では、三起機械

さんの機種に当社製LED-UVシステムが搭載され、日本や東南アジアで販売されています。昨秋に東京で開催された「IGAS 2022」でも、三起機械さんのブースで当社製LED-UVシステムによるデモ稼働が行われました。林 当社はこれまで、UVシステムのみ販売実績となつていますが、LED-UVシステムに関して持続可能な社会の実現に向けた取り組みはもとより、エネルギーコスト低減といった理由で需要が高まっています。

梁 ラベル印刷向けUVシステムは年約300灯、LED-UVシステムが同200灯といったところ。この数年は、コロナ禍の影響で販売台数が落ち込みましたが、回復の兆しが見えています。日本製のラベル印刷機に関しては、中国大陸の市場で多くの日本製印刷機に当社製のシステムが搭載された経験があります。直近では、三起機械さんの機種に当社製LED-UVシステムが搭載され、日本や東南アジアで販売されています。昨秋に東京で開催された「IGAS 2022」でも、三起機械さんのブースで当社製LED-UVシステムによるデモ稼働が行われました。



UVライトエンタープライズ 梁塗根 董事長

ラベル向けUV、LED-UVシステムを日本市場へ訴求

高品質・低価格かつ安定納期での販売に注力

おり、日本のメーカーが求める高いレベルの品質にも対応できる管理システムを構築しています。

印刷のUV硬化に関するニーズとしては近年、環境負荷低減や省エネといった観点からLED-UVへの

タープレス方式ですが、オフセット間欠機もあります。当社としては、印刷方式を問わず販売しています。

梁 ラベル向けのUVシステムは年間約300灯、LED-UVシステムが同200灯といったところ。この数年は、コロナ禍の影響で販売台数が落ち込みましたが、回復の兆しが見えています。日本製のラベル印刷機に関しては、中国大陸の市場で多くの日本製印刷機に当社製のシステムが搭載された経験があります。直近では、三起機械

——製造・販売するLED-UVシステムの特徴を

梁 当社製のシステムについて、光波長は365、385および395ナノメートルです。このうちラベル印刷向けはコンベンショナル機ほとんどが385ナノメートルが多いのですが、デジタル印刷機は395ナノメートルが多いので、当社は要望に応じて製品を供給できます。

梁 当社は独自ルートの確立により安定した部品調達が可能となっており、コロナ禍以前と比べても納期に変化は生じていません。

梁 ラベルを含め印刷市場の発展に貢献することを使命と捉え、今後もUVならびにLED-UVシステムを積極的に提案していきたいと思っています。



神戸印刷器材 林栄志 社長



LED-UVシステムは日本製ラベル印刷機に搭載実績も

照射システムは年約300灯、LED-UVシステムが同200灯といったところ。この数年は、コロナ禍の影響で販売台数が落ち込みましたが、回復の兆しが見えています。日本製のラベル印刷機に関しては、中国大陸の市場で多くの日本製印刷機に当社製のシステムが搭載された経験があります。直近では、三起機械

照射度は1平方センチあたり8〜20ワットをラインアップ。特に同20ワットの高照度タイプは

梁 当社は独自ルートの確立により安定した部品調達が可能となっており、コロナ禍以前と比べても納期に変化は生じていません。

梁 ラベルを含め印刷市場の発展に貢献することを使命と捉え、今後もUVならびにLED-UVシステムを積極的に提案していきたいと思っています。

梁 ラベルを含め印刷市場の発展に貢献することを使命と捉え、今後もUVならびにLED-UVシステムを積極的に提案していきたいと思っています。



UVシステムは低価格かつ安定した納期での供給を実現する

しょう。そのような中で当社としては、アジアをはじめオセアニアや北米、欧州地域に向けてLED-UVシステムの優位性を訴求していきたいと考えています。また日本市場に対しては、神戸印刷器材という優れたパートナーを通じて、当社の製品がもっと多くの印刷会社さまに活用されることを期待します。林 印刷機メーカーさまとはこれまで以上に深い関係を構築しつつ、UVライトエンタープライズ製システムが価格と納期の双方に採用メリットがあることを提案しつつ、品質や技術サポートなどユーザーが不安に感じている点を払拭していきたい。またラベル印刷会社さまに対しては、既設機へのUVシステム搭載や修理を行うスタッフがいるほか、専門業者とも提携しています。